



横断歩道に歩行者がいます！ドライバーの皆さん、どうしますか？

横断歩道に横断する歩行者がいた時、ドライバーの皆さんは止まっていますか？

昨年、JAF(日本自動車連盟)が実施した信号機のない横断歩道、つまり、信号に従わずに渡れる横断歩道を横断しようとしている歩行者がいた時に、車がどのくらい一時停止するかを全国的に調査しました。



さて、ここで問題です。
埼玉県の一時停止率は約何割でしょうか？

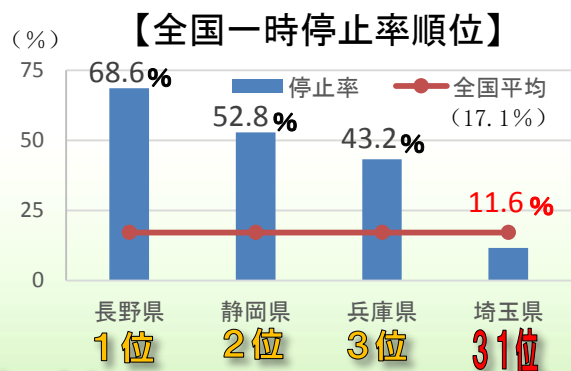
- ① 約1割 ② 約3割 ③ 約5割

道路交通法では・・・

- 車両等は、横断歩道に歩行者がないことが明らかな場合を除いて、停止することができるような速度で進行しなければならない
- 車両等は、横断歩道を横断し、又は横断しようとする歩行者がいるときは、一時停止し、かつ、その通行を妨げないようにしなければならない

と規定されています！

正解は①の約1割です。
埼玉県の停止率 11.6%
全国平均の停止率 17.1%
残念ながら、埼玉県は全国よりも低い停止率なんですね。



車が止まったら、感謝の気持ちを伝えますか！

全国1位の長野県では、横断歩道で車が止まった後に、歩行者はお辞儀をして感謝の気持ちを伝える習慣があるそうです。

皆さんも横断歩道を渡る時に車が止まってくれたら、お辞儀をするなど、ドライバーに感謝の気持ちを伝えてみてはどうですか？

そして横断歩道が、歩行者とドライバーとの「良いコミュニケーションの場」となれば良いですね！